

料理しながら妻の回復願う

福島由男 81

(倉敷市)

倉敷に移り住んで7

折、救急車のお世話にもなり、突如入院しました。

料理は私が全部1人ですることになりました。私は6年前、男の料理教室に参加したことがあります。参加は思いつきだったので、今思えば、料理の初歩から教わったことが、今こんなに役に立つとは思ってもありませんでした。

先日の本欄で、1人で料理を作り、いろいろ工夫しておられる方の投稿を読みました。私も、最初から上手にできるわけがない、何回も作りながら応用することが、また新しい発見だと思っております。

年。その間、転倒と入院を繰り返してきた妻が、デイサービスに行くようになって少し元気になったように思える。昨今でした。ところが、妻がちよっとしたことで転倒して骨

妻が早く回復して帰

宅することが願います。そして、帰宅した妻との生活を何か新しい気持ちで元気に頑張ることが、多くの人に支えられたことへの恩返しだと思っております。